

「通信制高校のすべて」(彩流社) 出版のお知らせ

このたび、日本通信教育学会に所属する高校現場教員から若手の通信制高校研究者までが集まり、本を執筆、出版いたしました。

著者：手島純（編著）、阿久澤麻理子、石原朗子、井上恭宏、内田康弘、神崎真実、古壕典洋、土岐玲奈、松本幸広

「高校生の20人にひとりには『通信制高校生』という今にあって通信制高校を通じて高校教育の様々な面を映し出す本です。

本書は、通信制高校関係者はもとより、一般の方にも読んでいただきたい、通信制高校を、もっと知ってもらおうと書かれたものです。公立・私立・株立の通信制高校はもとより、サポート校やサテライト施設、歴史や思想にも踏み込んだ内容となっています。

<目次>

はじめに	手島純
第1章	なぜ通信制高校なのか 松本幸広
第2章	通信制高校の基礎知識 手島純
第3章	高校教育における通信制高校の役割 井上恭宏・手島純
第4章	公立通信制高校 井上恭宏
第5章	私立通信制高校 神崎真実
第6章	株式会社立通信制高校 神崎真実・土岐玲奈・手島純
第7章	サポート校 内田康弘
第8章	広域通信制高校と「サテライト施設」 阿久澤麻理子
第9章	通信制のシステムで学ぶとは 土岐玲奈
第10章	通信制高校の歴史 石原朗子
第11章	通信教育をめぐる思想 古壕典洋
第12章	座談会「通信制高校のすべて」 全員
第13章	通信制高校に関する書籍・論文の紹介
おわりに	手島純

